

令和 3 年 5 月 12 日

福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室主催

## 福島での子どものメンタルヘルス支援に携わって - これまでとこれから -

本学「子どものメンタルヘルス支援事業推進室」では、平成 26 年度の開設以来、東日本大震災後のハイリスクな子どもと家庭を対象に、専門的な支援、支援方法の開発、調査・研究、支援者及びコーディネーターの人材育成に尽力してきました。本年 9 月末での事業の終了にあたり、事業に携わってきた推進室スタッフと教育・地方自治体関係者らによる、福島における「子どものメンタルヘルス支援」のこれまでとこれからについて、7 年間の総括報告を行います。

平成 23 年の東日本大震災後、福島県では長期化した避難生活の影響が依然として残り、メンタル面でハイリスクな子どもとその家庭の問題が顕在化していました。「子どものメンタルヘルス支援事業推進室」は、これらの子どもと家庭を支援するための専門的機関として、平成 26 年 4 月より開始しました。

これまで、推進室では福島県との連携を中心に、「学校支援」、「家族支援」、「医療支援」、「支援者養成」の 4 つの事業を支援の柱として取り組んできました。昨年度は、コロナ禍におけるメンタルヘルス支援の必要性の高まりを受け、「学校支援」として 176 校を訪問、6,828 名の生徒、保護者や支援者に携わり、「家族支援」では、ペアレント・プログラムを 48 回実施、623 名の保護者や支援者に携わりました。また、「医療支援」では、推進室スタッフ及び客員教員による外来診療や南相馬市での相談対応を行い、「支援者養成」では、新型コロナウイルス感染症の対応を含めた学校臨床における家族支援の研修会等を開催いたしました。

今回の報告会では、本年 9 月末での事業終了にあたり、これまで事業に携わってきた推進室スタッフと教育・地方自治体関係者らによる、福島における「子どものメンタルヘルス支援」のこれまでとこれからについて、7 年間の総括した報告会を開催いたします。

福島県の後援について、現在申請中

(お問い合わせ先)

人間発達文化学類教授 生島 浩(副室長)

メール: [shojima@educ.fukushima-u.ac.jp](mailto:shojima@educ.fukushima-u.ac.jp)

福島大学子どものメンタルヘルス支援事業推進室

F A X : 024-503-3414

メール: [kodomo.mental.12@gmail.com](mailto:kodomo.mental.12@gmail.com)

## これまでの主な活動

平成 26 年	子どものメンタルヘルス支援事業推進室 開設
	子どものメンタルヘルス支援事業推進室主催 クリストファー・ギルバーグ教授講演会 「神経発達障害の早期診断の方法」
平成 27 年	開設記念講演・研修会 第 1 回「福島の子どものメンタルヘルス支援の課題と展望」 第 2 回「不登校とひきこもり支援」
	子どものメンタルヘルス支援事業推進室主催 ダグラス・ウォーカー氏講演会「災害時の心理的ケアについて」 一般講演 講義 東京講演会
平成 28 年	子どものメンタルヘルス支援事業推進室主催 「子どもたちが生きやすい社会をつくる」
	子どもの自殺防止シンポジウム 「子どもたちが生きやすい社会をつくる」
	子どもを気質と環境から理解するスキーマ療法ワークショップ
平成 29 年	活動中間報告会 「福島の子供達のためのメンタルヘルス支援のこれまでとこれから」
	研修会 子どものメンタルヘルス支援の実践 全 7 回
平成 30 年	自閉症スペクトラム症を持つ児童思春期の子供のためのスキーマ療法ワークショップ
	研修会 子ども達とその家族のレジリエンスを高める「BASIC-Ph」
	子どものメンタルヘルス支援事業成果報告会（福島・東京開催）
	研修会 福島における子どものメンタルヘルス支援 「震災後の復興と今後の課題」
	研修会 福島における子どものメンタルヘルス支援 「震災後の復興と今後の課題」
平成 31 年	復興庁 橘副大臣が来学 福島の子どものメンタルヘルス支援について意見交換
	シンポジウム 福島の子どものメンタルヘルス 「子どもの子育て世代への支援システムの構築について」
令和 2 年	研修会 学校臨床における家族支援 新型コロナウイルス感染対応を含めて
	研修会 「医療機関との連携」について考える
令和 3 年	成果報告会 「福島での子どものメンタルヘルス支援に携わって」 これまでとこれから

福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室 主催

# 福島での子どものメンタルヘルス支援に携わって—これまでとこれから—

参加費  
無料

「子どものメンタルヘルス支援事業推進室」では、2014年度の開設以来、東日本大震災後のハイリスクな子どもと家庭を対象に、専門的な支援、支援方法の開発、調査・研究、支援者及びコーディネーターの人材育成に尽力してきました。本年9月末での事業の終了にあたり、福島における「子どものメンタルヘルス支援」のこれまでとこれからについて、7年間を総括した報告とパネルディスカッションを行います。

日時

2021.6.19 土

14:00~16:00(受付 13:30~)

福島大学 L講義棟(L-1教室)

福島県福島市金谷川1番地

参加資格

子ども支援に関わる全ての専門職種および教職員

定員

60名程度 ※事前申し込み(先着順)

内容

推進室の活動報告

高橋 紀子 (福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室 特任准教授)  
中村志寿佳 (福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室 特任助教)  
佐藤 則行 (福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室 客員研究員、ふくしま子どもの心のケアセンター)  
川島 慶子 (福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室 客員研究員、ふくしま子どもの心のケアセンター)  
野村 昂樹 (福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室 客員研究員、総合診療センターひなが)

パネルディスカッション

「福島での子どものメンタルヘルス支援に携わって—これまでとこれから—」

内山登紀夫 (福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室 客員教授、大正大学 教授)  
柘屋 二郎 (福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室 客員教授、東京医科大学 准教授)  
黒田 美保 (福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室 客員教授、帝京大学 教授)  
生島 浩 (福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室 副室長、人間発達文化学類 教授)

## ●参加されるみなさまへのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日は検温・消毒・マスクの着用にご協力願います。  
感染状況によっては、オンライン開催(zoom)となる場合がございます。



主催

福島大学子どものメンタルヘルス支援事業推進室

後援

福島県教育委員会、福島県臨床心理士会

申込み

福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室

E-mail : [kodomo.mental.12@gmail.com](mailto:kodomo.mental.12@gmail.com)

F A X : 024-503-3414



福島大学子どものメンタルヘルス支援事業推進室 主催

# 福島での子どものメンタルヘルス支援に携わって—これまでとこれから— 参加申込書

福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室 宛

E-mail kodomo.mental.12@gmail.com

FAX 024-503-3414

(ふりがな)		所属	
名前			
電話番号	- -	職種	
メール アドレス			
住所	(〒 - )		

(ふりがな)		所属	
名前			
電話番号	- -	職種	
メール アドレス			
住所	(〒 - )		